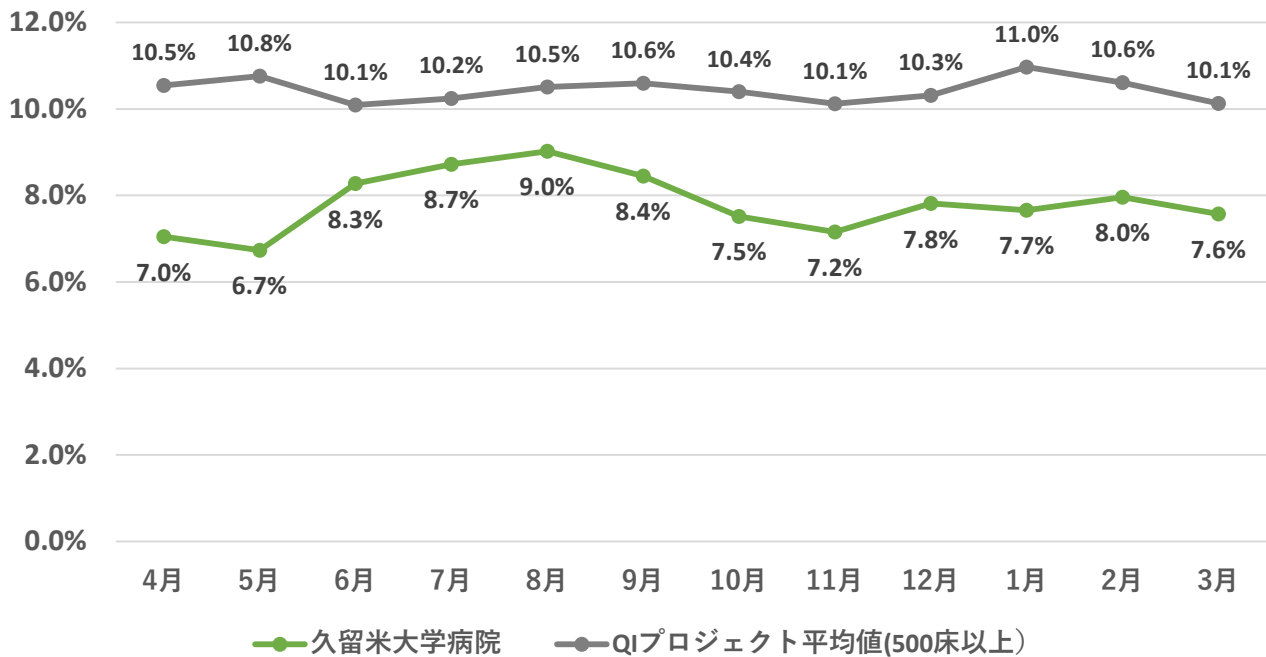


18歳以上の身体抑制率

2023年度



指標の説明

身体抑制は、患者自身や他者への危害を防ぐための措置である一方で、患者の尊厳と自由を尊重するために可能な限り最小限に抑える努力が必要です。低い身体抑制率は、非侵襲的な介入や代替手段の積極的な活用、患者中心のケアアプローチを反映しており、医療機関の質の高さを示します。

ここでは、日本病院会のQ Iプロジェクトの平均値（回答数=60）と比較しています。

定義

分子：（物理的）身体抑制を実施した患者延べ数

分母：18歳以上の入院患者延べ数

考察

本指標は、より低い方が望ましいとされています。当院の18歳以上の身体抑制率は、Q Iプロジェクトの平均値10.4%より低い7.8%となりました。